

Windows CE について (3)

Windows CEには、Pocket版のWordなどが入っていますが、これらについての使用感です。一応普通の使い方であれば問題なくは使えるようになっていますが、現在のバージョンでは、Wordは作図機能が無いため、表や枠を作ることができません。また、EXCELでは、マクロが無いため複雑な表を作ることはできませんが、一応ブック形式はサポートしているため複数の表を1つのファイルとして管理することができます。確かに、プログラムの領域とデータ領域を含めて16MBしかないのですからPocket版として使用するしかありません。それよりも使いづらいのは、これらにマニュアルがほとんど無いことです。確かに、HELPがあるのでそれで調べれば良いのですが、画面が小さいことも有りなかなか調べるのも大変です。これからは紙でのマニュアルがほとんど無くなり、HELPが充実するようになってきているのが流れなのですが、やはり紙のものが無いと良くわかりません。思わず解説本を探しに言ったのですが、多少バージョンが違いうらしく、本では作画ができるようになっているのですが、実際は「表示」のメニューには「描画」も「手書き」もありません。もう1つ不満な「仕様」があります。それは、IMEですが、まだ十分に使い込んでいないのと、私が「かな入力」を使用しているためか、たとえば住所録入力中に名前などを入力した後で電話番号を入力しようとすると入力文字は半角になるのですが、数字ではなく半角のカタカナになり、「英数キー」を押してもそのままでは数字にはなりません。そのため、電話番号入力に移る前に英数入力モードに変更しておく必要があります。まあこの程度ですから大きな不満では有りません。

現在Windows CE機は一応快調に動いています。出張報告は帰りの電車の中でほとんど入力し、帰ってから枠のあるA1の文書ファイルに貼りつけて作成しています。ただ、良く知らなかったのですが、Windows 98上でWindows CEのユーティリティをインストールはできない（IE5の影響らしいですが、まったく立ち上がらなくなってしまいました）ということが有り、自宅の自分のパソコンがその環境のため別のパソコンを間借りしてデータコンバートを行っています。

1ヶ月ほど使っていますが、十分携帯用端末として使用できるものと考えています。まだ、Wizからのデータ移行が済んでいないため並行使用していますが、もうしばらくのことです。現在は添付のアプリケーションを何もインストールしていませんが、時刻表や運賃計算ソフトも使うことができますが、これらについてはメモリ拡張した後になるものと思います。まずは、住所録と、Word、Excelを十分に使うところからです。やはり、電源ONですぐ立ち上がるのは携帯端末としては必須であると考えます。パソコンと同じ使い方ではないのですから。

(情報誌トピックス)

○日経エレクトロニクス 7月26日号

特集 IEEE 1394の明日

→標準インターフェースIEEE 1394は、民生機器を中心に一気に増えてきている。それに対してパソコンは状況を見守っている段階。VTRやセットトップボックスなど機器のネットワークとしての接続性が焦点となり、長距離高速版の検討も進められている。

解説 STB向け1チップLSIがテレビの情報化を加速

→デジタル放送受信機(STB)向けにMPUコアを集積したMPEG符号化LSIが登場して来ている。放送事業者からは映像だけでなくテキストやグラフィックスなどのマルチメディアコンテンツが提供され、それに対応したドライバソフトウェアを合わせて提供する。

○日経パソコン 7月26日/8月9日号

特集 夏休み自由研究講座

→パソコンのできる夏休みの自由研究。天体観測、気象観測、写真の取り込みなどの親子で楽しむ趣味と工作の世界。

特集 Windows 2000プレビュー

→2000年初頭にも登場するWindows 2000。Windows NT 4.0の後継にあたるが、その日本語版の新機能は。

○日経バイト 8月号

特集 フリーデータベースは実用になるか

→ライセンスフリーデータベースとしてPostgreSQLやMySQLなどがある。システムを構築するにはOracleやSQL Serverとは考えずに小規模であったりする場合はフリーデータベースも十分に使える。

特集 AMD-K7登場—1GHz時代へ

→AMDは新CPUとしてK7(x86プロセッサコアとして7代目)の出荷を開始した。現在は600MHzだが、2000年には1GHz以上の動作を見込んでいる。

○ASCII 8月号

特集 MP3最強環境を作る!

→デジタルオーディオの主流フォーマットとなったMP3。もともとMP3のオーディオフォーマットであったが、その仕組みと、大事な著作権、パソコンでのMP3の楽しみ方や製品ガイドまで、ブームを先取りする環境は。

特集 つなぐことから始める家庭内ネットワーク

→2台以上になったら始めたて家庭内ネットワーク。ネットワークの実例を中心にWindows同士やWindowsとiMACファイル共有のやり方まで。

○ASCII DOS/V 9月号

特集 トランスワールド “マザーボーディング”

→PC133、クロックアップ、オールインワンマザーなどSlot1マザーボードの現状と比較。

特集 快速美しいビデオボードがほしい！！

→現在入手可能なビデオボード25枚を徹底比較。比較は、2D画質、3D画質、2Dゲームスクロール、ベンチマークなど。

特集 Office 2000ココが変わった！！

→7月に発売となったOffice 2000。スタンドアロンでの仕様に絞りどこが変わってどこにバージョンアップのメリットがあるかの特集。

○PCWORK 8月号

特集 ノートパソコン完全武装術

→ノートパソコンはどこまで拡張できるのか。機能拡張からモバイルでの使用方法まで。

特集 USB機器使い倒し計画

→USBがOSでサポートされて簡単に使えるようになっている。USBとはから増設機器、ピアツーピアでの接続、デバイスの検証まで。

特集 200万画素時代のホームDPE入門

→200万画素となり、ポストカード程度なら普通の写真と遜色無い。家で印刷すれば、ピンぼけの修正やいろいろな調整も可能となる。

○INTERROP 9月号

特集 ディレクトリーサービスによる統合管理へのステップ

→ユーザとネットワークサービスの関係を定義するディレクトリサービス。企業ネットワークに秩序をもたらすインフラとして注目されてきている。子のようなディレクトリサービス活用の可能性についてステップに分けての情報提供。

○DOS/V magazine 8月15日号

特集 無敵のPC自作道

→最新パーツによるPCの自作。トラブルシューティングからBIOSのチューニングまで。

特集 リムーバブルメディア選びの極意

→いろいろ新しいものも出て大容量になったリムーバブルメディア。画像や動画を扱うようになって必要となってきた中で何を選べばよいのか。

特集 検証！Windows 98 Second Edition

→機能強化、バグフィックス版のWindows 98 SE。新機能を必要としない場合はあまり恩恵はないが、バグフィックスだけのSP1も存在するので、インターネットでダウンロードすれば良い。